No.5 幅広い知識でハイレベルな治療を提供 歯科 小原澤友伸先生

美容エディター 大塚真里さんのかかりつけ！

私がおすすめします

美容エディター
大塚真里さん

おおつかまり／出版社勤務後、フリーのエディターに。本誌を初めとするビューティ誌やファッション誌で美容・人物インタビュー企画などの編集・執筆を多数手掛ける。

痛くない麻酔、治療後も虫歯が再発しないなど確かな技術にほれ込み信頼して通っています

歯科医選びは確かな技術が最優先

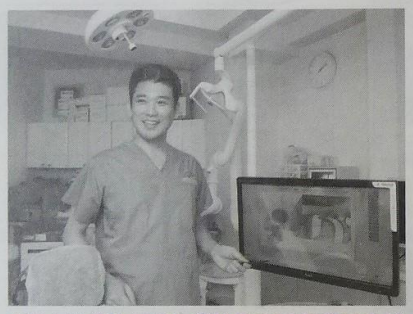
美容エディターの大塚真里さんが、かかりつけの歯科として10年近く通っているのが、のぶ：デンタルクリニックの小原澤友伸先生です。「小原澤先生はとにかく腕が確かです。麻酔は痛くないし、削るのは最小限。詰め物をした所も虫歯が再発しないので、とても安心です。再発しないことを考えると、治療費もリーズナブル。家からは多少距離がありますが、日曜も診療しているのがうれしいですね」（大塚さん）

虫歯も歯周病も歯ぎしりや食いしばりが原因のことが多いんです

再治療せずにすむ治療や予防を実施

のぶ：デンタルクリニック院長の小原澤友伸先生が掲げるコンセプトは、「きちんと治療、きちんと予防」です。「一般的に歯科の治療では、治療済みの虫歯の再治療がとても多いんです。そこで、再治療をしなくても良いようにしっかり治療を行い、予防措置やブラッシング指導なども丁寧に行いたいと開業しました」（小原澤先生）

そのため、無痛治療で話題のオゾン治療や精密な治療を実現するマイクロスコープなど最新の治療や技術を積極的に導入。インプラント治療でもアジアで初となる症例や最新治療法などを数多く手掛けています。



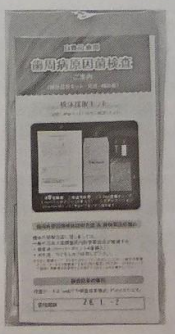
カウンセリングはわかりやすい資料を見ながら丁寧に行われる。「各患者さんに最適なオンリーワンの治療を提案します」（小原澤先生）

そんな小原澤先生が近年力を入れているのが、歯ぎしりや食いしばりの改善プログラム。「実は年齢を問わず多くの人が眠っている間に歯ぎしりや食いしばりをしています。それを続けていると、あごの筋肉や骨が発達しすぎて関節の継ぎ目に負担がかかり、顎関節症を引き起こします。頭蓋骨までゆがむケースもあります。また、あごの筋肉が発達してかむ力が強くなると、歯が欠けたり、歯肉や組織に炎症が起こり歯周病や虫歯を悪化させることも。歯ぎしりや食いしばりは、上あごの未発達などで呼吸がしづらいことが原因です。必要に応じて呼吸しやすいあごの位置に整える顎骨矯正も提案しています」（小原澤先生）

全身の健康が良い口腔状態を作る

予防歯科は突き詰めると、全身の健康につながるそう。「全身が健康でないと血液や唾液がキレイになりません。血液や唾液が汚れていると口腔内環境も改善しません。自費負担ですがサプリメント治療も行っています。これからは歯だけでなく、トータルで全身の健康を考える治療が大切だと思います」（小原澤先生）

原因菌をチェックして歯周病を予防



歯を支える歯槽骨（しそうこつ）が溶けてしまう歯周病を予防するため、原因菌を正確に測定する検査を実施。そのほか、虫歯の原因となる菌の活性力などを調べる唾液検査、必要であれば口臭検査なども実施。検査後は、予防法や治療プランを提案してくれる。

マイクロスコープを導入し精密な治療を実現

「肉眼の40倍で細部まで確認できるマイクロスコープを導入。これまで肉眼では確認できなかった部位まで見えるので、根管治療など繊細な治療も精密に行えます」と小原澤先生。ほかにも3Dのレントゲン（CT）など最新機器を多数導入。

のぶ：デンタルクリニック
院長
小原澤友伸先生

こはらざわとものぶ／日本歯科大学歯学部卒業。東京医科歯科大学総合診療科を経て、'02年開院し、'04年には三宿院も開院。米国口腔インプラント学会認定医（AAID）。日本顎咬合学会認定医。

のぶ：デンタルクリニック

住 東京都世田谷区中町4-17-9 粕谷ビル1F ☎03-5760-4618
時 10:00～13:00、14:30～20:00 休 祝
※小原澤先生は、月・木は三宿院で診察を行っています。